



令和元年度 施設長研修【前期日程】

有料老人ホームの職務経験が浅い、施設長になったけど不安という方など
ぜひご参加ください！



【講義 風景】



【グループワーク 風景】

日程

令和元年 7月30日（火）～ 7月31日（水）

会場

フクラシア品川クリスタルスクエア（東京都港区港南1-6-41）

対象者

有料老人ホームまたはサービス付き高齢者向け住宅の施設長・法人役員、またはこれらに準ずる者

受講料

会員ホーム（登録）：35,000円

会員ホーム（非登録）または非会員ホーム：50,000円

カリキュラム

裏面をご参照ください。

研修内容

本研修は、確かな人間観、福祉観をもって効率的・民主的にホームを管理できる施設長を養成することを目的とし、施設長の実務能力の向上を図るとともに、潜在能力の発揮を目指します。

お申込み・お問い合わせ：公益社団法人全国有料老人ホーム協会

当協会ホームページの「【有老協】令和元年度施設長研修(前期日程)」ページよりお申込みください。

住所

東京都中央区日本橋3-5-14
アイ・アンド・イー日本橋ビル7階

TEL

03-3272-3781

研修案内ページ



施設長研修【前期日程】カリキュラム

	時間	内容
7 / 3 0 (火) 1 日 目	9:30~11:00	第1講「有料老人ホームの法令・制度上の位置づけと事業特性の理解」 【講師】森岡 信人氏(厚生労働省 老健局 高齢者支援課 課長補佐) <ねらい> 有料老人ホーム事業の法的根拠や高齢者向け住まい事業の特性、社会的役割、等について理解する。
	11:10~12:40	第2講「有料老人ホーム総論」 【講師】中澤 俊勝(公益社団法人全国有料老人ホーム協会 理事長) <ねらい> 有料老人ホームが提供するサービスや事業スキーム全体について理解する。
	12:40~13:40	昼休憩
	13:40~15:10	第3講「入居者の人権保護、尊厳確保とコミュニケーション力向上」 【講師】田島 誠一氏(特定非営利活動法人 東京YMCA ヒューマンサービスサポートセンター 理事長) <ねらい> 職員が確かな福祉観・人間観(マインド)に基づいて入居者の尊厳を守り適切なコミュニケーションを図るための、管理者としての運営ノウハウを学ぶ。
	15:20~16:50	第4講「同グループワーク」 【講師】田島 誠一氏(特定非営利活動法人 東京YMCA ヒューマンサービスサポートセンター 理事長)
	17:00~18:30	第5講「認知症の症状と行動の理解」 【講師】杉山 孝博氏(川崎幸クリニック 院長) <ねらい> 認知症の原因疾患や特有の行動を理解するとともに、適切な対応による悪化防止・職員の負担軽減を図る技術・方法を学ぶ。
	18:30~	懇親会
7 / 3 1 (水) 2 日 目	9:30~11:00	第6講「高齢者の身体特性の理解」 【講師】鶴岡 浩樹氏 (日本社会事業大学専門職大学院 福祉マネジメント研究科 教授) <ねらい> 高齢者に多い疾病、症状、感染症等を理解し、緊急時を含む施設での対応方法を学ぶ。
	11:10~12:40	第7講「入居者のニーズ把握とサービスの質向上」 【講師】渡辺 敬章氏 (社会福祉法人聖隷福祉事業団 高齢者公益事業部 運営管理部 部長) <ねらい> ホーム事業の特性を踏まえ、入居者のニーズを把握する方法や、サービスの質を高めるための組織的な取り組み方法について学ぶ。
	12:40~13:40	昼休憩
	13:40~15:10	第8講「施設業務と管理者の役割理解」 【講師】森 誘一郎氏 (シルバーシティ聖蹟桜ヶ丘 園長) <ねらい> 施設内の各業務部門が行う専門的業務を理解し、管理者としての基本的なマネジメント方法について学ぶ。
	15:20~16:50	第9講「業務の標準化と個別化」 【講師】榊原 宏昌氏 (天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社 代表取締役) <ねらい> 業務マニュアルの作成等をはじめ、入居者に対する業務の標準化と個別化を体系的に学ぶ。

「有老協・施設長認定証」交付について

1年度内に前期・後期日程を実施。全18科目・27時間の講義を受講いただき、レポートをご提出いただくことで、「有老協・施設長認定証」を交付いたします。